

このメールは当協会会員に登録されている方、当協会職員と名刺交換いただいた方、当協会主催の事業にご参加された方に配信しております。
今後配信を希望されない方は、お手数ですが[メール配信の停止]より配信停止の手続きをお願い申し上げます。

<目次>

▼J I L S からのお知らせ▼

「公益社団法人」への移行について

▼最近の動向から▼

第 118 回 「米国自動車部品輸入物流の実態」

▼講座・セミナー・研究会▼

【01】「第 1 期 物流現場改善士資格認定講座」

【02】～ロジスティクスを経営の視点からデザイン、エグゼクティブのための専門講座～
「第 9 期 ロジスティクス経営士資格認定講座」

【03】～グローバル展開に不可欠な国際物流スペシャリストを育成～
「第 3 2 期国際物流管理士資格認定講座」

【04】～名古屋(9月)・東京(9月)・大阪開催(10月)～
「物流技術管理士資格認定講座」

【05】～ロジスティクス・スペシャリストへの第一歩～
「第 3 0 期ロジスティクス基礎講座(東京開催)」

【06】～ロジスティクス担当者のための～
「リスクマネジメント基礎セミナー(東京開催)」

【07】～倉庫管理の基礎知識をベースに実践的な改善技術を学ぶ～
「倉庫の管理・レイアウト改善技術セミナー」

<<配信停止、変更の手続きは末尾をご参照ください>>

▼J I L S からのお知らせ▼

★

■J I L S 「公益社団法人」への移行について■

★

公益法人制度については、2008年12月に「民による公益の増進」を目指した新しい法律が施行され、現在、民法制定以来100年以上を経て、初めての改革が進められております。この新法により、これまでの社団法人は、公益性の有無にかかわらず、簡便に法人格を取得することができる「一般社団法人」への移行、または、公益事業を行い、かつ、高度なガバナンスが要求される「公益社団法人」との、いずれかへの移行が義務付けられることとなりました。

当協会は、会員ならびに理事の総意のもと、「公益社団法人」へ移行するべく準備・申請を行って参りましたが、本年7月27日、内閣総理大臣より、「公益社団法人」への移行が認定されました。

これを受けて、当協会は本年8月2日に「公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会」へ移行いたしました。

※「公益社団法人」移行の告知文書、過去の経緯は以下よりご覧いただけます。

http://www.logistics.or.jp/info/news1007_koueki.pdf

▼最近の動向から▼



■最近の動向から（第118回）■

>> 米国自動車部品輸入物流の実態 <<



ここでは、JILS 総合研究所の調査研究、標準化活動や各種委員会動向等から、最近のホットな話題を適宜ピックアップして配信致します。

米国の自動車産業における情報基盤整備を進めている自動車産業行動委員会 (AIAG:Automotive Industry Action Group) の国際調達 (MOSS: Material Off-Shore Sourcing) プロジェクトがまとめた米国自動車産業の輸入実態に関する調査成果が最近の米国荷主協会のニュースでも紹介されて話題になっています。原資料は、下記 URL を参照して下さい。なお、過年度報告も関連ウェブサイトに掲載されています。

<http://syseng.nist.gov/moss/static/MOSS-Overview.pdf>

MOSS プロジェクト報告によれば、自動車産業における米国への輸入コンテナの 15% が不正確・不完全なデータに起因する輸送遅延を経験しており、全通信トラブルの 91% は、電子メール、電話、FAX や紙処理に起因するものであり、データの 79% は再入力され、それに伴うミスが発生しており、97% が紙ベースの送り状を用い、輸送状況が電子的に確認できる件数は 44% にとどまり、海外の荷積港では 23% にとどまっています。このため情報化と標準化による遅延防止とそれに伴う在庫削減が必要であると指摘しています。2007 年の資料ではサプライヤーの 40% が 20 日以上 of 安全在庫を保有しているとの調査結果を紹介しています。

この結果、釜山からサンペドロ港（ロサンゼルス）への部品バッテリー輸入（年 1,379 件、5500 万ドルの荷量）における月 20 本のコンテナ（FCL）で 3 ヶ月間実験した情報化検証結果では、情報化・標準化にともなって安全在庫の節減を中心に輸入金額の 3% のコスト削減が可能であると推計しています。この数値は、実験対象のみで 185 万ドル削減、産業界全体で 17 億ドルのコスト削減に該当します。ちなみに米国の自動車部品輸入総額は 2008 年で約 952 億ドルです（2009 年報告）。

MOSS プロジェクトは長距離の国際調達を強化するための通関・物流システムの改善プロジェクトですが、米国の自動車産業不況の影響で現在中断し、米国の国立標準技術研究所（NIST: National Institute of Standards and Technology）が支援しているようです。

国際物流分野の情報化への取り組みが始まって 40 年以上の歳月が流れ、インターネットの普及によってオープンで安価・高速の通信ネットワークが一般化し、GPS の船舶位置情報が見える今日でも、業務の現場に関わる事務処理の情報化は、いまだに進みません。しかし、MOSS のように情報標準基盤整備の必要性を訴え、地道な活動をしている人は米国内でも少数派になっているようです。

【問合せ先】 JILS 総研 吉本 yoshimoto@logistics.or.jp

▼講座・セミナー・研究会▼



■「第1期 物流現場改善士資格認定講座」 受講のご案内■



「物流現場改善士」は、JILS の新たな資格制度として、継続的に物流現場改善を計画し、データを活用し、数値で議論、目標設定し、改善を実践する物流現場改善リーダー育成を目的として、2010 年度に新たに開設した講座です。

また、講座の進行にしたがって作成していくレポートが、受講者の職場における物流現場改善実行計画（案）としてまとめられ、資格取得者が自社の物流現場改善に取り組むことを促すプログラムとなっております。

【会 期】 2010 年 11 月 4 日(木)～2011 年 3 月 24 日(木)

【会 場】東京都内会場

【定 員】60名(定員になりしだい締め切らせていただきます)

【受講料】JILS 会 員：199,500円/1名

JILS 会員外：304,500円/1名

詳細は、以下の URL をご覧いただくか、担当宛にお問合せ下さい。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/lecture.html#kaizen>

問い合わせ先：人材教育部 須山、企画支援グループ 後藤

suyama@logistics.or.jp

★-----

～ロジスティクスを経営の視点からデザイン、エグゼクティブのための専門講座～

■「第9期 ロジスティクス経営士資格認定講座」 受講のご案内■

★-----

「ロジスティクス経営士」は、JILS の最上位に位置する資格制度として、ロジスティクス経営幹部: CLO に必要な専門知識を習得いただく講義と、指導講師を交えたグループミーティングや、ケーススタディへの取組みなど、受講者参加型のカリキュラムを取り入れ、企業実務に応用展開できる、実践的な内容の講座です。

本講座を修了し、所定の試験に合格した方には「ロジスティクス経営士」の資格認定を授与します。

【会 期】2010年10月13日(水)～2011年3月17日(木)

【会 場】東京都内会場

【定 員】36名(定員になりしだい締め切らせていただきます)

詳細は、以下の URL をご覧いただくか、担当宛にお問合せ下さい。

<http://logistics.or.jp/education/seminar/lecture.html#clo>

問い合わせ先：人材教育部 須山、企画支援グループ 後藤

suyama@logistics.or.jp

★-----

～グローバル展開に不可欠な国際物流スペシャリストを育成～

■第32期国際物流管理士資格認定講座のご案内■

★-----

本講座は、グローバルロジスティクスの構築を担う国際物流の専門知識と管理技術を総合的かつ体系的に学べる講座です。

本講座では、国際物流について概論から応用まで分かりやすく解説するとともに、現場見学、グループ討議やケーススタディ、さらには製造業、物流業、小売業の企業事例といった実務に直結するカリキュラム構成となっております。

本講座を修了し、所定の試験に合格した方には「国際物流管理士」の資格を授与いたします。1979年の開講以降、これまで約1,300名もの「国際物流管理士」が誕生し、各分野で活躍しております。

【会 期】2010年9月15日(水)～2011年3月23日(水)

【受講料】JILS 会員企業 420,000円/非会員企業 525,000円(消費税込)

【対 象】国際物流のスペシャリストを志向する方

国際物流に携わる中堅管理者、担当者の方

■カリキュラム等の詳細は下記 URL をご参照ください。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/lecture.html#ilm>

★-----

～名古屋(9月)・東京(9月)・大阪開催(10月)～

■物流技術管理士資格認定講座 開講のご案内■

★-----

本講座は各専門分野を代表する学識経験者、実務家、専門コンサルタントが務める講師陣のもと、物流管理者及び技術者として必要な物流の全領域にわたる専門知識とマネジメント技術を、21日間のカリキュラムを通じ、総合的に習得することを目的としております。

ぜひ本講座をご活用くださいますようご案内申し上げます。

【会 期】

第87期(名古屋) 2010年9月2日(木) ～ 2011年3月4日(金)

第88期(東京) 2010年9月9日(木) ～ 2011年3月18日(金)

第89期(大阪) 2010年10月5日(火) ～ 2011年3月25日(金)

【受講料】 JILS 会員企業 472,500 円 / 非会員 57,750 円

■詳細は下記 URL をご参照ください。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/lecture.html#clm>

★-----

～ロジスティクス・スペシャリストへの第一歩～

■「第30期ロジスティクス基礎講座(東京開催)」■

★-----

本講座は、ロジスティクスの基本から物流現場のオペレーションまでをわかりやすく解説、ロジスティクス・物流分野における新入社員・新任担当者、営業・流通・生産分野など、ロジスティクスの基礎を体系的に学びたい方々を対象とした講座となっております。

物流スペシャリストへの第一歩として、ぜひ、本講座をご活用ください。

【会 期】 2010年10月5日(火)～6日(水)、11月16日(火)～17日(水) 4日間

【会 場】 タイム24ビル HALL1 (東京都江東区青海2-4-32)

【参加料】 84,000 円 / 1名 (JILS 会員) 99,750 円 / 1名 (JILS 非会員)

【定 員】 80 名 (定員越えの場合、締め切らせていただくことがあります)

■プログラム詳細は下記 URL をご参照ください。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/lecture.html#lpsc>

★-----

～倉庫管理の基礎知識をベースに実践的な改善技術を学ぶ～

■倉庫の管理・レイアウト改善技術セミナー 開催のご案内■

★-----

【会 期】 2010年9月14日(火)～15日(水) 10:00～17:00

【会 場】 タイム24ビル 研修室204 (東京都江東区)

【参加料】 63,000 円 / 1名 (JILS 会 員)

84,000 円 / 1名 (JILS 会員外)

【対 象】 物流企画・運営スタッフ 庫内業務改善担当者 物流センター長など

【講 師】 武田 正治 氏 (株)武田ロジスティクス研究所 代表取締役

東京都市大学 名誉教授

■詳細は下記 URL をご参照ください。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/seminar.html#9>

■=====

発行：公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会

〒105-0014 東京都港区芝 2-28-8 芝2丁目ビル 3F

TEL 03-5484-4021 FAX03-5484-4031

<http://www.logistics.or.jp/>
